

ペースト類の測定が確実に簡単になりました！！

TVE形、RE形粘度計用アクセサリー  
**SPPロータセット**  
(渦状溝付き平行円板ロータシステム)

東機産業は、B形粘度計をはじめ各種粘度計を開発、製造し、国内はもとより海外にも広く販売し、高い評価をいただいております。その実績はすでに数万台に達しております。

特にコーン・プレート型粘度計は定シェアーレート、微小サンプル量、正確で迅速な温度調節、豊富なデータ処理ソフトなどの特長から、高分子合成化学、エレクトロニクス、塗料、インキ、食品など各方面で多数ご採用いただき、ご好評を賜っております。

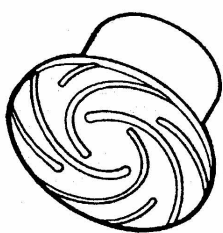
TVE形、RE形粘度計の測定対象液の中で、構造粘性をもった、降伏値や時間依存性のあるペースト状やゲル状のサンプルでも、容易に安定して測定ができる粘度計用

アクセサリーとして「SPPロータセットー渦状溝付き平行円板ロータシステム」を開発しました。

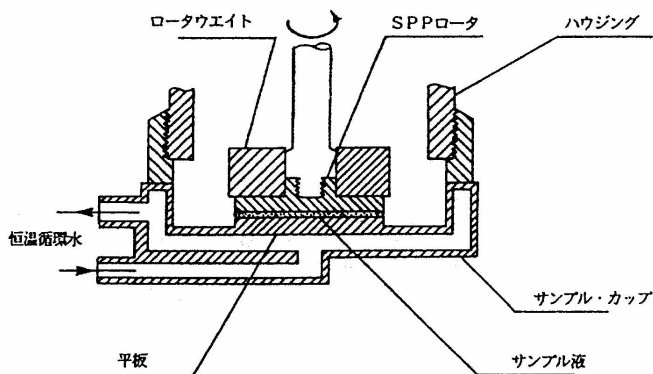
このSPPロータセットをTVE形、RE形粘度計と合わせてご使用頂くことにより、ソルダーペースト、高粘度接着剤、高粘度の塗料やインクなどチクソトロピー性のあるサンプルでも、安定した測定が可能となります。

また、お手持ちのTVE形、RE形粘度計にも、そのまま取り付けてご使用頂けます。時間依存性を有したサンプルの粘度測定にはTVE形、RE形粘度計と共に「SPPロータセット」のご使用をお勧め致します。

※Scrolled Parallel Plate



第一図 SPPロータ



第二図 接液部断面

## 構成

TVE形、RE形粘度計	1
SPPロータセット	1
SPPサンプルカップ	1
ロータウェイト	1
付属品	1式

## 用途

ソルダーペースト、高粘度接着剤、パテ、高粘度塗料、インキ、魚肉すり身などのゲル状物質

従来、粘度計では測定が難しかったペースト状液、高粘度流体に適しています。

## 特長

1. 粘度計本体は、円錐ローターと共用です。
2. 約0.2mlのサンプルで測定できます。
3. サンプルの温度制御が確実にできます。
4. 洗浄が容易です。
5. 非ニュートン性液体の流動特性解析に適しています。

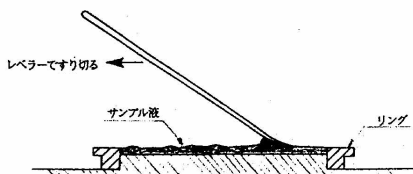
## 仕様

1. ローター径  $\phi 19.4$
2. サンプル量 約0.2ml
3. ずり速度  $2.0\text{N} (\text{s}^{-1})$   
N: ローター回転速度 (rpm)
4. 材質 SUS304

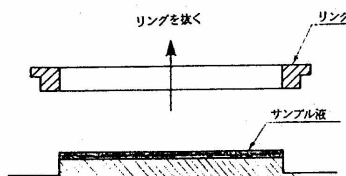
5. 測定範囲  $1,500 \sim 3 \times 10^6 \text{ mPa}\cdot\text{s}$   
(TVE形、RE形+SPPロータ使用)
6. 精度 フルスケールの $\pm 3\%$ 以内
7. 再現性 フルスケールの $\pm 1\%$ 以内

## 使用法

1. サンプルを定量 (約0.2ml) を下図のように付属品を用いて、円板上に置きます。



第三図



第四図

2. 測定を行います。
3. 上下円板面のサンプルを拭きとります。ロータは取付けたまま拭きとることができます。



**東機産業株式会社**

本社 〒105-0004 東京都港区新橋5丁目3番6号 (富士ビル)  
TEL: (03)3434-5501 FAX: (03)3433-4044  
E-mail: tokyo@tokisangyo.co.jp

大阪営業所 〒541-0048 大阪市中央区瓦町3丁目2番15号 (本町河野ビル4F)  
TEL: (06)6228-1991 FAX: (06)6228-1454  
E-mail: osaka@tokisangyo.co.jp

名古屋営業所 〒451-0035 名古屋市西区浅間1丁目1番20号 (クラウチビル)  
TEL: (052)522-8277 FAX: (052)522-7510  
E-mail: nagoya@tokisangyo.co.jp